

「道立産業共進会場の指定管理者業務終了」にあたり

理事長 伊藤邦宏

職員一同

ご案内のとおりこの度、北海道立産業共進会場が施設・設備の老朽化により、平成二十八年三月三十一日で閉鎖することに伴い、当協会の指定管理者業務も終了することとなりました。

思い起こせば、昭和四十七年の創立時に開催された環境産業展を始め、同五十二年の中華人民共和国展覧会、翌年開催された北海道総合畜産会及び同五十七年の北海道博覧会などの大型展示会等や、又近年、毎週のように開催された中古車展示販売会及びスポーツ大会、コンサート、ドッグランにご利用・ご愛顧を頂きまして誠に有難うございました。

当協会にとりまして、昭和四十七年八月から同施設の管理運営の委託を受け又平成十八年度からは指定管理者として一貫して業務に従事できましたことは、大きな喜びであり、かつ札幌市内で緑豊かな特色ある道立施設として、本道の産業・経済に貢献できましたことは誇

りと自負しております。

当協会は、引き続き、真駒内公園と屋内・屋外両競技場及び野幌総合運動公園施設の指定管理者として誠実に努めてまいり所存でありますので、今後とも何卒よろしくご指導又ご利用を頂けますよう衷心からお願い申し上げます。

略儀ではありますが御挨拶といたします。有難うございました。

平成二十八年三月